

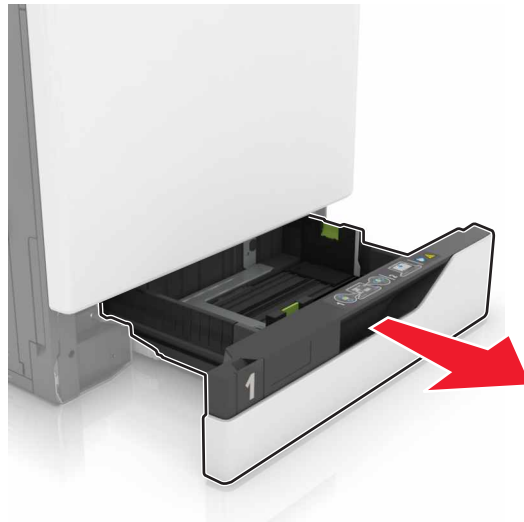
用紙ガイド

トレイをセットする

⚠ 危険！ 転倒の恐れあり： 本機が不安定にならないように、用紙トレイは個別にセットしてください。その他のすべてのトレイは必要になるまで閉じた状態にします。

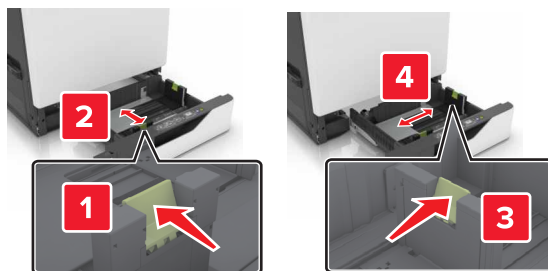
1 トレイを引き出します。

メモ：プリンタがビジー状態のときはトレイを取り外さないでください。

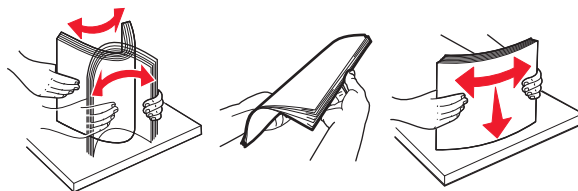


2 セットする用紙のサイズに合わせてガイドを調整します。

メモ：トレイの下部にあるインジケータで、ガイドの位置合わせをします。



3 ほぐしたり、パラパラめくったり、端を揃えたりしてから用紙をセットする。

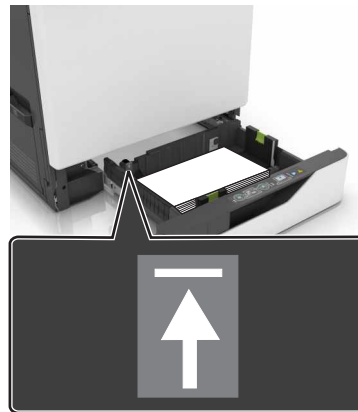


4 印刷面を上にして、用紙をセットします。

メモ：

- 片面印刷の場合は、レターヘッドは上向きに、ヘッダーがトレイの左側にセットします。

- 両面印刷の場合は、レターヘッド紙は下向きに、ヘッダーがトレイの右側になるようにセットします。
- 片面印刷でフィニッシングが必要な場合は、レターヘッド紙は上向きに、ヘッダーがトレイの右側になるようにセットします。
- 両面印刷でフィニッシングが必要な場合は、レターヘッド紙は下向きに、ヘッダーがトレイの左側になるようにセットします。
- 穴開き用紙の場合は、穴がトレイの前または左側に来るように用紙をセットします。
- 用紙をカセットにスライドしないでください。
- 重ねた用紙の高さが、指定されている高さの上限を超えないようにする。用紙を入れすぎると、紙詰まりの原因になることがあります。



5 トレイを挿入します。

無地以外の種類の用紙をセットする場合は、トレイにセットした用紙に合った用紙のサイズと種類を設定します。

特殊用紙のサイズと種類を設定する

トレイは、普通紙のサイズを自動的に検出します。ラベルや厚紙/カード用紙、封筒など特殊用紙の場合は、以下を実行します。

- 1 ホーム画面から、次のメニューを選択します。
[設定] > [用紙] > [カセット構成] > トレイを選択
- 2 特殊用紙のサイズと種類を設定します。

用紙の保管

紙づまりを防いで印刷品質を安定させるため、用紙の保管に関する以下のガイドラインに従ってください。

- 温度 21°C (70°F)、相対湿度 40% の場所に用紙を保管してください。ほとんどのラベルメーカーは、温度が 18 ~ 24°C (65 ~ 75°F) で、相対湿度が 40 ~ 60% で印刷することを推奨しています。
- 用紙をダンボール箱に入れ、台の上か棚などで保管してください。
- 梱包された用紙を平らな場所に保管してください。
- 梱包された用紙の上には何も置かないでください。
- プリンタにセットする準備ができたときにのみ、用紙をダンボール箱または包装から取り出します。ダンボール箱と包装は、用紙を清潔で乾燥した平らな状態にしておくのに役立ちます。